

児童クラブだより
第114号

2025年7月22日



特集

その時 その瞬間 そのメンバーから生まれる

児童クラブの自由遊びについて

児童クラブでは、仲間との生活や遊びの時間を大切にしています。

特に夏休みは、朝から夕方までの時間を友だちや指導員と過ごすので、自由遊びの時間がたっぷりあります。

今号では、その時その瞬間、そのメンバーだから生まれる児童クラブの創造性溢れる遊びについて紹介します。



表紙:写真提供(ひまわり児童クラブ)

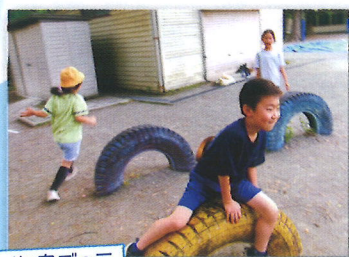
特集

その時 その瞬間 そのメンバーから生まれる

児童クラブの自由遊びについて

児童クラブに到着するなり「今日、〇〇君は来る？」と、友だちの予定を確認する子どもたちの姿は珍しくありません。特に夏休みは、たっぷり時間があることから、いつもの遊びがさらに盛り上がったリ、普段とはまた違った友だちと遊んでみたり、言うなればとことん遊び込める期間になります。では児童クラブの自由遊びとは、どのような特徴があるのでしょうか。

お馴染みのルールが発展していく遊び



タイヤ鬼ごっこ

ドッジボールやフリスビー、鬼ごっこは児童クラブでも大人気です。こうした遊びや昔ながらの遊びは長年遊ばれる中でさらに発展し、異なるルールがたくさん派生していきます。

例 順番鬼ごっこ (走るスピード以外も楽しめる鬼ごっこ)

準備するもの 1からの数字のクジと鬼のクジ

遊び方 鬼になったひとは1から順番に捕まえるのだが、逃げるひとはクジの番号を隠しながら逃げる。

タッチされたら鬼に自分の番号を必ず伝えるのがポイント



スイッチひとつ! シンプルでも盛り上がる遊び

何気ないことがきっかけとなり、遊びが始まる場合があります。誰かが発したコールにほかの子どもたちが声を合わせ始め、あっという間に大合唱。繰り返すことで盛り上がりが増速し、大笑いになることも。またある時は、捨てる間際のカタログやチラシが何とも言えない不思議な遊びになることもあります。片付けまでが遊びの一部になることで、子どもたちは最後までとても楽しそうです。



名もなき遊び



片付けも楽しい



さらに遊びが発展

環境を最大限に活かした遊び

いつもの広場での虫探しや草取りにまで発展し、小さなテラリウム(庭園)遊びになることがあります。また、砂遊びやそのほかの造形作品に自由なタイトルをつけることで作品展のようになることもあり、児童クラブそれぞれの環境を活かした遊びが日常的に見られます。

一方で静かに安全に遊ぶことが大切な場面もあります。その名もずばり「音をだしたらいけないゲーム」や「お地藏さんゲーム」等。独自のルールを楽しみながら、制限すら新しい遊びに変える力があります。



カマキリ



おうちごっこ

このように児童クラブでは、ふとした瞬間の誰かのアイデアが重なり、新たな遊びが日々誕生しています。子どもたちの発想力や工夫する力に大人の方が驚かされることも多いですが、大人も子どもも関係なく、自由な発想で創造的に盛り上げられるところが児童クラブの自由遊びの醍醐味ではないでしょうか。

今年もいよいよ夏休みが始まります!
さあ、今日は何して遊ぼうかな



みらぞうが児童クラブにやってきた 24

学生服リユースshopさくらや藤沢店× 藤沢市みらい創造財団で協力を開始！ の巻

～ いちよう児童クラブ・コスモス児童クラブ（秋葉台小学校区）～

今回みらぞうは、学生服の回収BOXを作るお手伝いをした、いちよう児童クラブとコスモス児童クラブにインタビューに行ってきました。どんな箱ができたのかな・・・



制服回収BOXを作って頑張ったところは？

貼り絵で作ったみらぞうの部分やポインセチア・いちよの葉を頑張った！



どんな人が制服をBOXに入れると思う？

幼稚園や保育園、学校の制服がなくなった人だと思う。



回収に協力してくれる人はどんな気持ちなのかな？

今までありがとう！ みんなに着てほしい。
大切にしてくれたら嬉しい！



制服を捨てないで集めるということは、どういうことだと思う？

ごみが増えない。もらう人は嬉しいと思う。
制服が必要じゃなくなった人も、欲しいと思う人も、良かった！って思える。



最後に、みんなはどんな気持ちでBOXの飾りをお手伝いしたのかを教えて？

制服をBOXに入れてくれるかな？ 制服がいっぱい集まると良いな！
大変だったけど、とっても楽しかった！



インタビュー中も「このポインセチア、私が折ったの！」「きれいに折れたね。」と子どもたちがお互いにBOXを見て、尊重し合い、認め合って終始笑顔で、話してくれたのが素敵だなと感じました。

制服のリユースのお手伝いをした子どもたちの思いに、とても優しい気持ちになり、誰かのためになることをしたい！と感動したみらぞうでした。



学生服リユースショップさくらや藤沢店とは

藤沢市内で不要になった学生服を回収し、再活用できるよう、クリーニングや補整をして販売しているお店です。

藤沢市みらい創造財団は『ふじさわSDGs共創パートナー』である、学生服リユースショップさくらや藤沢店とタックを組み、藤沢市の学生服のリユース活動に協力しています。

回収BOX設置施設

秩父宮記念体育館・秋葉台文化体育館・八部公園プール
石名坂温水プール

窓口でのお預かりのみ

藤沢青少年会館・辻堂青少年会館
(回収時間等は、各施設にお問い合わせください。)



みらぞう、次は
どこの児童クラブに？
お楽しみに♪



新児童クラブ紹介!

空の子児童クラブ(高砂小学校区)

辻堂砂山市民の家の1階に開所した**空の子児童クラブ**。2階が市民の家、隣には、辻堂砂山児童館と風の子児童クラブがある複合施設です。

新しい児童クラブということで、子どもたちの意見を聞きながら手作りで“空の子らしさ”を現在進行形で丁寧に積み重ねている…そんなやさしい時間が流れています。

取材時に、“空の子Tシャツ”のデザインを子どもたちから募集していました。夏休みには、お揃いのTシャツを着て自然体験活動や地域行事に参加する予定です。

“思いやり”を目標に据え、これから様々な活動を通じて人の気持ちを考えることができる人になってほしいです」とクラブ長が話してくれました。

高砂小学校区3つ目の児童クラブとして、**空の子児童クラブ**が誕生しました



みらい 子どもフェスタ

in 少年の森

5月5日(こどもの日)自然豊かな少年の森にて、『**みらい子どもフェスタ**』が開催されました。

子どもから大人まで3,200人以上の方が遊びに来てくれて、会場は大賑わいでした!

児童クラブ(あそびっこひろば)では、**伝承遊び・的当て・鯉のぼり工作**を職員が出店しました。多くの方に遊びを体験してもらい、笑顔いっぱいの交流ができました。



6/14 大道小学校にて令和7年度 **児童クラブ集会** を開催しました

昨年好評をいただいた内容の続編として「子どものホンネ 大人のホンネ2」を開催しました。

子ども・大人の悩みに焦点を当て、子どもたちがホンネで、回答をしてくれる動画上映がありました。登壇者のディスカッションや小グループでの意見交換では、子どもの心の声に耳を傾けるという、大人が忘れてはいけないことを考える時間となりました。



第1回 児童クラブ運営委員長会議報告

5月31日(土) 藤沢青少年会館にて、児童クラブ運営委員長会議が開催されました。令和7年度の事業計画や予算についての説明や情報交換が行われました。



公益財団法人
藤沢市みらい創造財団

〒251-0054

藤沢市朝日町10-8 藤沢青少年会館内
放課後児童育成課

TEL 0466-21-6709

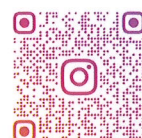
FAX 0466-28-0009

URL <https://www.f-mirai.jp>

E-mail jidouclub@f-mirai.jp



Instagram ↓



MIRAZO000